



広域

くろかわ

おかげさまで
100号を
迎えました

地域の人口・世帯数

	人口	世帯数
富谷市	52,485	19,963
大和町	28,097	12,058
大郷町	7,824	2,861
大衡村	5,740	2,103
計	94,146	36,985

令和4年2月28日現在

黒川地域行政事務組合の紹介

広報第100号を記念し、改めて当組合の事務事業を紹介いたします。

黒川地域行政事務組合は、黒川地域内4市町村（富谷市・大和町・大郷町・大衡村）で構成している複合一部事務組合です。

高度化、多様化する行政需要に対応していくため、単一行政として進められていた環境管理、消防、病院のより一層の充実を図り、平成3年に統合され、4市町村の数々の事務を行っています。



黒川地域行政事務組合事務所

総務課

組合議会を始め、理事会、監査等様々な会議関係の事務、内部の連絡調整を行っています。

また、広報のほか、人事や職員の給与、福利厚生なども担当しており、組合職員のサポート業務を担っています。

財政課

予算編成及び予算の統制に関すること、公有財産の取得・管理及び処分に関すること、入札・契約に関する業務を行っています。

また、会計係として組合の出納事務や公金の管理を行っています。

業務課

環境衛生部門の施設管理、病院事業及び訪問看護ステーション事業等、各施設と連携を取りながら、事務事業を行っています。

また、老人ホーム入所判定委員会・介護・障害認定の審査会の事務も担当しており、多岐にわたる業務を担っています。

地域の皆さまに衛生的かつ安心安全な暮らしを提供する

火葬と環境衛生

各施設では、地域の皆さまの安心と安全な暮らしを確保し、快適な生活環境と健康で生きがいのある社会の創出を図るため、業務に取り組んでいます。

また、運転管理業務の一部を民間に委託しており、適正な施設の運営に万全を期しています。

○黒川浄斎場（火葬場）

黒川浄斎場は、すべての利用者にやさしく、安心して利用できる施設となっております。



○環境衛生センター（し尿処理施設）

環境衛生センターは、地域から収集されたし尿及び浄化槽汚泥を処理する施設です。厳しい管理のもと清潔で衛生的な生活環境の保全に努めております。



○環境管理センター（ごみ処理施設）

環境管理センターは、大和町、大郷町、大衡村から出たごみを安全に処理するための施設です。焼却施設は熱回収施設となっており、ごみ焼却によって得られる熱エネルギーを施設内で有効活用しております。

また、粗大ごみ処理施設やマテリアルリサイクル推進施設も併設しており、大切な資源や環境を守る3R（Reduce・Reuse・Recycle）を推進し、ごみの減量化・資源化への取り組みも積極的に行っております。



地域の皆さまの暮らしを守る

消防本部

黒川地域において黒川消防署、大郷出張所、大衡出張所、富谷消防署の4署所で構成されている消防本部では、地域住民の生命、身体及び財産を守ることを使命としています。昨今、複雑多様化する災害にも即時対応できるように、職員一丸となり日々の訓練や予防業務に励んでおります。

また、黒川地域は河川氾濫時の浸水想定区域が多く、台風や大雨による水害が多発しております。その水害に対応する為、水難救助資機材の充実や、ボートを使用している水難救助訓練に力を入れております。



こども消防車

こども消防車はこども達への消防広報活動の一環として、管内のイベントなどで展示しております。



山岳救助訓練

黒川管内の大和町は森林面積が広く、今後起こりうる山岳救助を想定し、救助活動に必要な資機材の取扱いや、傷病者の搬送訓練を定期的実施しております。



消防指令センター

携帯電話などからの通報にも対応した統合型位置情報通知システムにより、災害地点を素早く特定し緊急車両を出場させ、的確で迅速な初動体制を確立しております。

診療科目

内科、消化器科、循環器科、呼吸器科、小児科、外科、こう門科、整形外科、リハビリテーション科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リウマチ科、泌尿器科、心療内科、麻酔科、皮膚科

病床数

- ・急性期病棟 55床
- ・地域包括ケア病棟 55床
- ・回復期リハビリテーション病棟 60床



くろかわ訪問看護ステーション

病気やケガなどで在宅療養されている方が安心かつ快適な暮らしができるよう、かかりつけ医師の指示のもと看護師がご家庭を訪問し、一人ひとりに合わせた看護を提供しています。

リハビリテーション

急性期から回復期、さらには在宅に至るまで行っております。当院を退院後、患者様が安心して帰宅し、退院後も安心かつ充実した日々を送れるようチーム一丸となって取り組んでおります。



人間ドック・健康診断

当院では、気軽に受診できる健康診断や充実した検査が行える人間ドックまで目的に合わせた内容で受診することができます。

地域医療の充実に向けた取り組み

地域の皆さまに安心安全かつ良質な医療サービスを提供する

公立黒川病院

公立黒川病院は、黒川医療圏の二次医療機関としての役割を果たしており、平成17年度から公益社団法人地域医療振興協会に管理運営を委託しております。黒川地域唯一の公立病院として、職員が一丸となり、地域住民の皆さま一人ひとりの思いにお応えした医療サービスを提供できるよう日々努めております。

議会報告

◆ 令和3年

◆ 第6回定例会 ◆

令和3年12月23日に、令和3年第6回定例会が招集され、理事會より提出された全ての議案が可決されました。

◆ 可決議案

議案第25号 令和3年度黒川地域行政事務組合一般会計補正予算(第5号)

一般質問

質問者

千坂 裕 春 議員
(大和町)

「黒川地域行政事務組合議会の
議場建設について」

問 現在、当組合議会は大和町議場を使用している。同議場

は、大和町議会議員が、有権者から負託を得、使用を許可されたもので、同様に、議員控室は、大和町議会議員が日時を問わず、調査研究に励む場であり、私個人としては、使用は適さないとと思う。黒川消防本部建設時に議場を建設すべきと考える。理事長の考えを問う。

答

当組合には議会が開催可能な会議室・設備等がなく、一部事務組合統合前の当時から大和町の議場等をお借りしており、統合後も引き続きお借りし、大和町議会の運営に支障の無いように使用させていただきます。

消防本部庁舎につきましては、今後、基本設計、実施設計に着手するものであるが、基本構想の段階から議場の設置は予定していない。



◆ 令和4年

◆ 第1回臨時会 ◆

令和4年1月21日に、令和4年第1回臨時会が招集され、理事會より提出された全ての議案が可決されました。

◆ 可決議案

議案第1号 令和3年度〜令和9年度高機能消防指令センター及び消防救急デジタル無線更新・移設・保守事業請負契約について

議案第2号

和解について

◆ 令和4年

◆ 第2回定例会 ◆

令和4年2月8日に、令和4年第2回定例会が招集され、理事會より提出された全ての議案が可決されました。

◆ 可決議案

議案第3号 視聴覚教材センター設置条例を廃止する条例

議案第4号

黒川地域行政事務組合教育委員会の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例

議案第5号

令和3年度黒川地域行政事務組合一般会計補正予算(第6号)

議案第6号

令和3年度黒川地域行政事務組合介護認定審査会特別会計補正予算(第1号)

議案第7号

令和3年度黒川地域行政事務組合障害支援区分認定審査会特別会計補正予算(第1号)

議案第8号

令和3年度黒川地域行政事務組合病院事業会計補正予算(第1号)

議案第9号

令和3年度黒川地域行政事務組合訪問看護ステーション事業会計補正予算(第1号)

議案第10号

令和4年度黒川地域行政事務組合一般会計予算

議案第11号 令和4年度黒川

地域行政事務組合介護認定
審査会特別会計予算

議案第12号 令和4年度黒川

地域行政事務組合障害支援
区分認定審査会特別会計予
算

議案第13号 令和4年度黒川

地域行政事務組合病院事業
会計予算

議案第14号 令和4年度黒川

地域行政事務組合訪問看護
ステーション事業会計予算

一般質問

質問者

千坂 裕 春 議員
(大和町)

「黒川消防本部建設時の
住民説明会、パブリック
コメントの時期について」

問 大和町では、吉岡西部地区
の開発において、令和3年10

月15日に、まほろばホール1階大会議室において、仙塩広域都市計画の変更案に関する説明会を開催した。黒川消防本部建設にあたり、業務施設エリア決定に伴い、住民説明会、パブリックコメントは必須であるが、同スケジュールを伺う。

答

新消防本部庁舎につきましては、令和7年度の竣工、令和8年度の供用開始に向け、現在は基本設計の策定を進めており、組合としては、消防庁舎の移転事業に対して地域住民のご理解を頂くため、住民説明会の開催は必要なものと考えている。

開催の時期につきましては、事業の進行状況に合わせて必要な時期を見計らいながら、開催することとしている。

また、工事の進捗状況を広報誌とホームページを用いて情報発信を行い、移転事業に対して更に理解が深まるよう努めていく。



消防庁舎移転計画について

消防庁舎（消防本部・黒川消防署・消防指令センター）は、昭和48年の開庁以来49年が経過しました。この間、地域の発展に合わせて、職員数や車両・機材の充実を進めてまいりました。この度、庁舎の老朽化への対応と増加した車両や機材の効果的な運用のため、庁舎を移転することとしました。新しい庁舎は、時代の変化への対応と自然災害に強い庁舎とし、引き続き地域住民の安心安全を守る拠点施設といたします。

庁舎建設に向けて、令和4年度は、新消防庁舎基本構想・基本計画、基本設計に基づき、実施設計を策定します。

◎ 消防庁舎移転スケジュール

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
設計期間	■				共用開始
庁舎建設等		■			

◎ 主な施設機能・諸室

消防本部	消防指令センター・事務室・大会議室・相談室
黒川消防署	出場準備室・救急洗浄室・資機材庫・仮眠室・車庫・訓練塔

◎ 移転場所

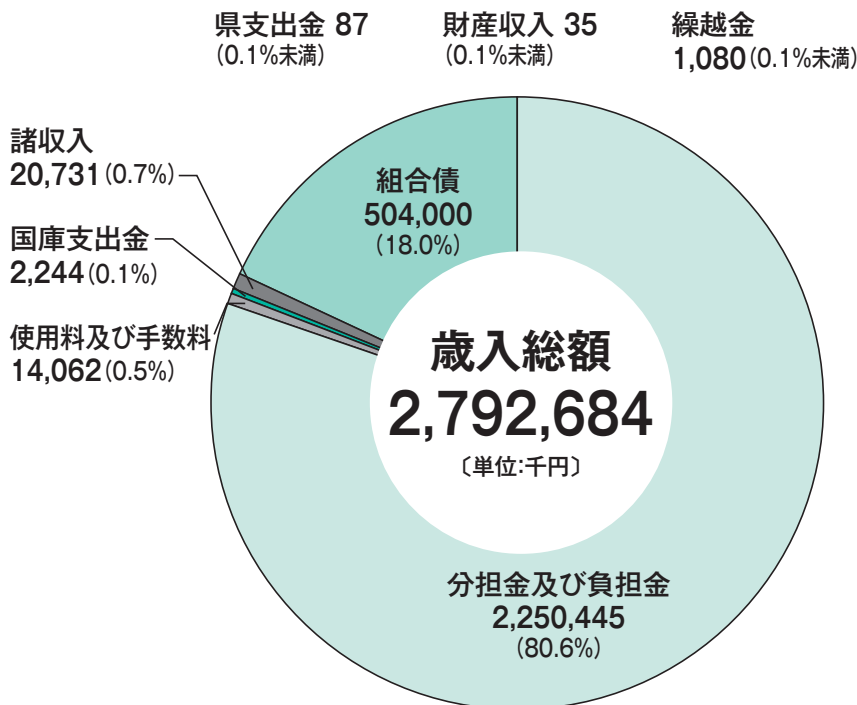
大和町吉岡西部土地区画整理事業区域内

令和4年度

各種会計予算

令和4年第2回議会定例会で、令和4年度の黒川地域行政事務組合一般会計、介護認定審査会特別会計、障害支援区分認定審査会特別会計、病院事業会計及び訪問看護ステーション事業会計の予算が可決されましたのでお知らせします。

万2千円の増額(27.8%)となります。主な事業については、まず衛生部門においては施設の維持管理を引き続き進めてまいります。次に消防部門においては、老朽化が進んだ指令センター・消防救急デジタル無線更新工事により、消防力のさらなる強化を図つ



歳入説明

分担金及び負担金	構成する市町村からの負担金
使用料及び手数料	黒川浄斎場の使用料、し尿及び浄化槽汚泥処分手数料、消防法に規定する危険物の許認可に係る手数料等
国庫支出金	廃棄物処理施設モニタリング事業に係る補助金
県支出金	県から移譲された事務に対する交付金
財産収入	組合が保有する土地の占有料や財政調整基金の預金利息等
繰越金	前年度における決算剰余金を本年度会計に繰り越すもの
組合債	地方債借入れによる資金
諸収入	上記以外の収入

負担金内訳表

(単位：千円)

各種会計	構成市町村	富谷市	大和町	大郷町	大衡村	合計
一般会計		759,260	841,415	343,930	305,840	2,250,445
一般会計内訳	総務費・議会費	43,841	29,907	18,145	16,956	108,849
	民生費	20	20	20	20	80
	衛生費	23,782	338,542	136,739	126,697	625,760
	消防費	691,617	472,946	189,026	162,167	1,515,756
介護認定審査会特別会計		5,086	4,545	2,331	1,776	13,738
障害支援区分認定審査会特別会計		423	367	224	128	1,142
病院事業会計		49,402	285,004	71,252	69,352	475,010
合計		814,171	1,131,331	417,737	377,096	2,740,335

- 富谷市はごみ処理を市単独で行っているため、衛生費のうちのごみ処理費に係る経費の負担はありません。
- 訪問看護ステーション事業会計に係る構成市町村の経費の負担はありません。

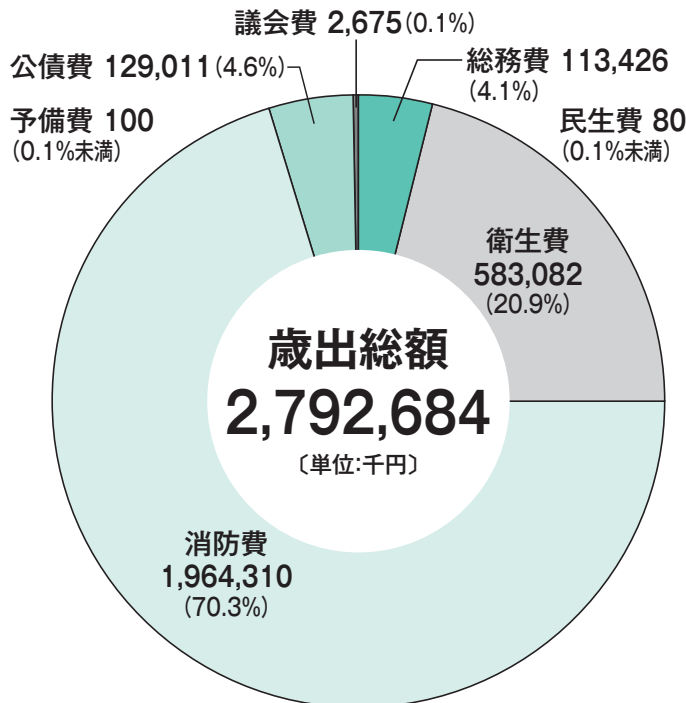
一般会計

歳入・歳出の総額をそれぞれ27億9,268万4千円とし、前年度と比較しますと6億824循環型社会形成推進計画策定の業務委託及び粗大ごみ処理施設精密機能検査を実施し、施している消防本部庁舎の建設に向け、新消防庁舎整備事業実施設計業務委託及び高機能消防てまいります。

なお、財源に占める市町村負担金の割合は、予算総額の80.6%です。

一般会計における主な事業

事業名	
衛生費	
保健衛生総務費	・循環型社会形成地域計画策定業務
火葬場費	・火葬等業務委託 ・火葬炉設備修繕工事
し尿処理費	・し尿処理施設管理業務委託 ・し尿処理施設整備工事
ごみ処理費	・焼却炉運転管理業務委託 ・焼却施設主要設備点検整備・清掃業務委託 ・焼却施設整備工事 ・粗大ごみ処理施設精密機能検査 ・粗大ごみ処理施設整備工事 ・廃プラスチック処理施設整備工事
最終処分場費	・最終処分場維持管理業務委託 ・浸出水処理施設整備工事 ・砂ろ過・活性炭入替及び処理槽清掃工事 ・防災調整池法面シート補修工事 ・最終処分場搬入路アスファルト舗装工事
消防費	
常備消防費	・富谷消防署ユニットバス及びシステムキッチン交換工事 ・自動心マッサージ器購入 ・救命ボート購入
消防施設費	・高機能消防指令センター消防救急デジタル無線更新工事
庁舎建設事業費	・消防庁舎整備事業実施設計業務委託



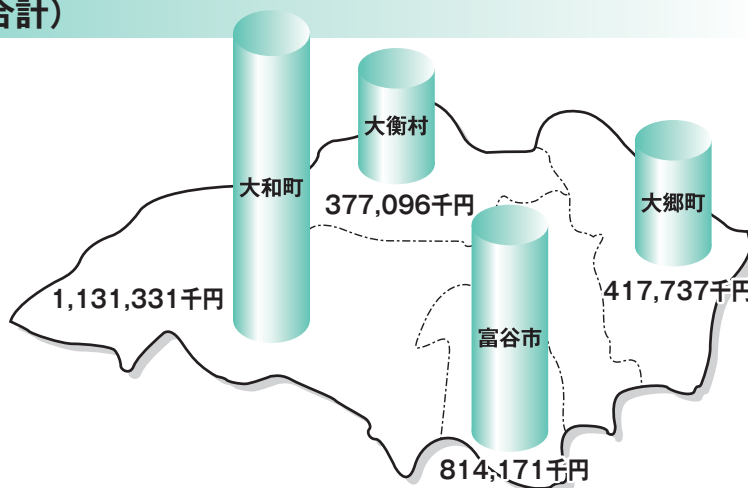
歳出説明

議会費	議会の開催に要する経費
総務費	人事や給与の管理、事務所庁舎等の管理、広報誌の発行、監査等に要する経費
民生費	老人ホーム入所判定委員会の開催に要する経費
衛生費	黒川浄斎場(火葬場)、環境衛生センター(し尿処理)、環境管理センター(ごみ処理)、一般廃棄物最終処分場、各施設の運営に要する経費
消防費	火災・救急の出場、火災予防業務、救急救命士の育成等に要する経費
公債費	借入金の元利償還に要する経費(衛生費11件、消防費8件)

市町村負担金内訳(各種会計合計)

当組合は、構成市町村（富谷市、大和町、大郷町、大衡村）における、環境衛生、消防、病院、介護認定審査会及び障害支援区分認定審査会などの事務事業を共同で行い、効率よく、公平なサービスを提供するために設置されたものです。

組合の財源のほとんどは構成市町村からの負担金となっており、その内訳は右のとおりです。



介護認定審査会特別会計

(単位：千円)

歳入・歳出の総額はそれぞれを1,375万8千円となっております。審査会委員40名による8合議体で審査判定を行います。

歳入		歳出	
科目	予算額	科目	予算額
分担金及び負担金	13,738	介護認定審査会費	13,758
繰越金	1		
諸収入	19		
合計	13,758	合計	13,758

障害支援区分認定審査会特別会計

(単位：千円)

歳入・歳出の総額はそれぞれを114万4千円となっております。審査会委員10名による2合議体で審査判定を行います。

歳入		歳出	
科目	予算額	科目	予算額
分担金及び負担金	1,142	障害支援区分認定審査会費	1,144
繰越金	1		
諸収入	1		
合計	1,144	合計	1,144

病院事業会計

公立黒川病院は、指定管理者である公益社団法人地域医療振興協会へ管理運営を委託しています。指定管理者においては医療を取り巻く厳しい環境の中で病院経営に鋭意努力しており、安定的に推移しています。

構成市町村からの負担金は、総額4億7,501万円で、企業債償還、指定管理者への運営交付金及び医療機器等の整備事業に充てられます。

(単位：千円)

	区分	予算額	摘要
収益的収入	業 業 収 益	10,000	構成する市町村からの負担金
	業 業 外 収 益	192,986	構成する市町村からの負担金、預金利息等による収入
	特 別 利 益	1	
		(158,571)	収益的収入のうち、市町村からの負担金
収益的支出	医 業 費 用	354,889	指定管理者への交付金、職員の給与、減価償却等に要する費用
	業 業 外 費 用	30,028	企業債や借入金の利子等に要する費用
	特 別 損 失	1	
経 常 利 益		△ 181,931	
資本的収入	関係市町村出資金	316,439	企業債償還等に係る構成する市町村からの出資金
	企 業 債	43,300	医療機器整備事業に係る借入資金
	補 助 金	25,626	国庫補助金、電子カルテシステム更新分企業債償還に係る指定管理者負担金
	長期貸付金回収金	26,500	指定管理者への長期貸付に係る回収金
資本的支出	企 業 債 償 還 金	360,138	企業債元金償還
	建 設 改 良 費	44,298	医療機器整備事業
	リ ー ス 資 産 購 入 費	1,000	
	他会計借入金償還金	6,429	一般会計からの長期借入に係る償還金

訪問看護ステーション事業会計

(単位：千円)

くろかわ訪問看護ステーションは、指定管理者である公益社団法人地域医療振興協会へ管理運営を委託しています。

今年度も在宅療養者がより快適な療養生活を送れるよう、利用者のニーズに応えた看護サービスに努めてまいります。

区分	予算額	摘要
事業外収益	1	預金利息
事業費用	32	保険給付交付金
経常利益	△31	

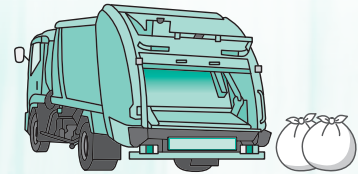
引越しごみ等の直接搬入について

4月に入り新生活がスタートされた方も多いかと思いますが、引越しに伴い様々なごみが排出されたかと思いますが、黒川郡（大和町・大郷町・大衡村）より排出されたごみについて、大量に出た燃えるごみ・燃えないごみ・木材等、粗大ごみに関しては、環境管理センターへ直接搬入し、処分することができます。この場合、受付時間及び各種搬入料金等については下記のとおりとなります。

また、各町村ごとに搬入の手続きが異なりますので、詳細については、各町村より配布されているごみの分別と出し方及び収集計画表をご確認願います。

○環境管理センター 受付時間（月～金曜日）

- ・午前：8時30分～12時
- ・午後：1時～4時

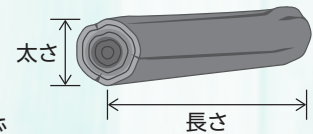


○料金（町村指定の納付場所に納付します）

- ・燃えるごみ・燃えないごみ・木材等：100kgまで1,500円。
100kgを超えた場合、10kgごとに150円加算
- ・粗大ごみ：1点400円（重さを計るため、計量を行います）

○木材等の受入れについて（受入れ基準）

- ・太さ（直径）20cm未満のもの：長さ1mまで
- ・太さ（直径）20cm以上30cm未満のもの：長さ50cmまで
- ・太さ（直径）30cm以上のもの：30cm未満になるように割ってください



※直接搬入された木材等で、焼却炉の投入口に詰まる恐れのあるものについては、そのまま焼却するのではなく、粗大ごみ処理施設の破砕機において細かく破砕を行ったうえで焼却をおこなっております。受入れ基準は、破砕機を通せる最大寸法となりますので、受入れ基準未満の大きさにして持ち込みいただくようお願いいたします。

ごみ焼却施設から生じる焼却灰（飛灰）の放射性物質測定結果

（単位：Bq/kg）

採取月	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
令和3年12月	不検出	33	33
令和4年1月	不検出	25	25
令和4年2月	不検出	42	42

基準値：8,000Bq/kg

当組合では、地域の皆さまが安心できるよう、東日本大震災による東京電力福島原発事故後から現在まで、一般廃棄物最終処分場に埋立てしている焼却灰の放射性物質測定を実施しております。測定結果は、環境省で定める基準値を下回っており、埋立て後の最終処分場内の各種測定も基準値を超えるものは検出されておられません。今後も定期的に測定を実施します。

問い合わせ先 業務課 ☎345-6481

感謝

消防業務協力者表彰

令和3年10月17日(日)15時05分頃、大衡村内のゴルフ場において、プレイ中に意識を失い心肺停止状態となった男性を発見。その場に居合わせた小笠原幸則様、中村充孝様、連絡を受け駆け付けたゴルフ場に勤務する菊地崇様の3名は、AEDを用いて協力して心肺蘇生を実施され、到着した救急隊へ救命の連鎖の輪を繋いでいただきました。3名の迅速かつ的確な救命処置により、尊い人命が救われたその功労は誠に顕著であり、消防長より感謝状が贈られました。



女性消防士活躍中!!

現在、総務省をはじめとする全国の消防組織は、女性消防士の活躍に力を入れていきます。当消防本部でも平成31年度に初めて女性消防士を採用し、令和4年1月現在、3名の女性消防士が勤務しています。そこで今回、当消防本部で勤務する女性消防士をご紹介します。

◆人物紹介



黒川消防署大郷出張所勤務
齋藤 唯 消防士

令和2年4月採用。宮城県消防学校で1年間の訓練課程を修了し、現在は消防隊として配属1年目の職員です。火災・救急・救助などさまざまな現場へ出場するほか、普段は消防の立入検査へ出向し、火災予防業務も行っています。

◆齋藤消防士に質問!

Q1 消防士を目指したきっかけはなんですか?

A 人の役に立てる仕事は何かと考えた際、人命救助と結びつきました。また、小学校から高校まで続けていたバレーボールで培った体力や精神力を何かに活かせなかと考え、消防士を志すようになりました。

Q2 やりがいを感じる時はどんな時ですか?

A 日頃の業務や訓練で得た知識や技術を現場活動で活かすことが出来る度、やりがいを感じています。

Q3 女性消防士の強みはなんですか?

A 救急要請があり現場に出場した際、傷病者の方が高齢や女性であった場合に、男性の隊員よりも気さくに症状などを話してくださる事が多いと感じます。とくに女性の傷病者への処置など、女性だからこそ出来る部分が強みだと実感しています。職場の上司から、「救急隊員に女性がいるてくれて助かった」と声をかけてもらえました。

Q4 将来の目標や、どんな消防士でありたいか教えてください。

A 警防、予防、救急、救助という消防業務において、オールマイティーに活躍できる消防士を目指しています。また、強く優しい心を持ち、地域の住民の方々に寄り添える女性消防士として、安全・安心なまちづくりに貢献していきたいです。



スマートフォンによる119番への「間違い通報」にご注意ください

スマートフォンからの「間違い通報」時の状況として、次のようなことが確認されています。

- 1 「子どもがさわった」「手に持っていただけ」など、スマートフォンを誤って操作し通報されたもの。
- 2 「ポケットに入れていて気付かないうちに」など、スマートフォンを操作したつもりがないのに通報されたもの。



119番通報を受けて、無言や応答がない場合は消防本部指令課から確認の電話をしています。また、不測の事態を想定して消防車や救急車が出動する場合がありますので、間違えて119番へ通報してしまった場合は、無言のまま電話を切らずに「間違えました。」と一言伝えていただくようお願いいたします。

携帯電話からの119番通報件数

通報内容	件数
火災・救急	1,590件
病院紹介	31件
その他	362件
間違い	132件
合計	2,115件

(速報値)

119番通報受付時によく言われること!



「救急車(消防車)のサイレンを鳴らさないで来てください。」



結論から言いますと、救急車や消防車は

サイレンを鳴らさないで災害現場に急行することはできません。

なぜなら、緊急車両として道路を走行する場合は、

- ①サイレンを鳴らす ②赤色の警告灯を点灯させる

ということが、道路交通法で義務付けられているからです。

緊急車両である救急車や消防車を呼ぶということは、「とにかく早く来てほしい」「とにかく助けてほしい」など、緊急の時ではないのでしょうか?

私たち消防は、地域の皆様の救命や苦痛の軽減、地域の安全安心を最優先に考えております。あらためてご理解をお願いいたします。

問い合わせ先 消防本部指令課 ☎345-4161

コロナの後に



副管理者
南家 俊介

皆さん、お元気でしょうか。オミクロン株の流行は落ち着いてでしょうか。

原稿を書いている今、国内の新規コロナ感染者が4万人を超えたとニュースになっています。今後当面の間、新規感染者数は記録を更新し続ける見込みです。でも諸外国の状況を考えるのと第6波は2月中旬までにピークを越え、年度末頃には社会の状況も落ち着くのだろうと思っています。そのつもりで原稿を書いていますので、もし状況が

異なっていたら、ごめんなさい。

思えばこの2年間、コロナ対策で一杯一杯でした。4月にはオミクロンも下火になっていると信じて、コロナ流行で保留にされがちな健康問題についてお伝えしておきます。今年はずいぶん以下の問題を解決するようにしてください。

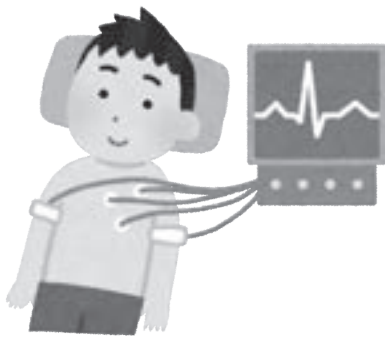
まず初めに今まで治療を保留にしてきた持病があるなら、きちんと治療を受けるようにしてください。高血圧や糖尿病などの慢性疾患の治療が後回しになっていることがあるようですが、持病をきちんとコントロールすることでコロナなどの感染症の重症化リスクをコントロールできます。

次に今年健康診断などをきちんと受けてください。コロナ流行以後、がん検診の受診者が減少しており、今後は進行がんで見つかる人が増えるのではなにかと懸念されています。また、

食事や運動のパターンが変化したことで生活習慣病の悪化が懸念されます。いずれも健診を受けることで早期に対策出来るものです。

さらに外出の機会が減ったことで運動不足に陥っている人を見かけます。コロナ流行下であつても屋外で散歩することを制限することはありません。今できる運動を選んで継続するようしてください。

早くコロナが収束して日常を取り戻せるといいですね。皆さん、健康に留意してお過ごしください。



お知らせ

【入院患者さんへのご面会について】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当院が来院をお願いした方以外の**入院患者さんへの面会を一律禁止**としております。

皆さまにはご不便とご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

問い合わせ先 公立黒川病院 ☎345-3101

「音楽の力で

元気はつらつ！」

理学療法士 菅原 芳美

私たちにとって音楽は幼い頃からとても身近なものです。音楽を聴いたり、歌を歌ったり、曲を演奏したり、曲に合わせて踊ったりもします。音楽の特性を活用したりハビリテーションのひとつとして音楽療法があります。音楽療法とは、音楽のもつ生理的・社会的・心理的働きを用いて、心身の障害の回復、機能の維持改善、生活の質の向上、行動の変容などに向けて、音楽を意図的・計画的に使用することと定義されています。音楽にはリラクセスしたり興奮したりする生理的働き、人間関係を形成する社会的働き、ストレスや不安を軽減する心理的働きがあります。音楽療法の種類は活動内容や人数によって分けられ、音楽を聴くような受け身的なもの、歌唱や楽器演奏など参加するものがあります。また、1対1で行うもの、集団で行うものがあり、

実践場面では、対象者に応じて活動内容と人数を組み合わせて行います。対象者は身体・発達障害児(者)、認知症を患う高齢者、終末期の患者などさまざまです。地域のコミュニティ活動の一環で認知症予防としての活動も行われており、音楽は親しみを持ちやすく、また言葉での表現に限らないため受け入れやすい傾向にあります。

歌うことは肺や腹筋を使うため内臓の働きを活発にし、血流の促進につながります。音楽に合わせて手足を動かすことや、楽器を用いて演奏することで身体機能を維持・向上させる効果があります。認知面においても、懐かしい音楽から昔を思い出し、歌詞を口ずさんだりすると脳が活性化されて良い刺激になります。音楽は私たちの感情や心と結びつき、時に身体に影響を及ぼします。ストレス発散や前向きになるきっかけ、コミュニケーション手段のひとつとして『音楽』を取り入れてみるのはいかがでしょうか。

健康アドバイス

季節の料理のレシピ

「アスパラの

ベーコンチーズ巻き」

栄養室室長 小岩 陽子

アスパラガスはヨーロッパでは紀元前から栽培されていましたが、日本に伝わったのは江戸時代です。当時は観賞用で、大正時代に本格的な栽培が始まりました。

グリーンアスパラガスは様々なビタミンがバランスよく含まれている緑黄色野菜です。また、疲労回復、スタミナ増強に効果のあるアミノ酸の一種であるアスパラギン酸が多く含まれています。穂先に含まれるルチンは毛細血管を丈夫にし、血流を改善する働きがあり、動脈硬化の予防に効果があると言われています。アスパラガスを寝かせて置く



と、立ち上がるうと栄養分を消費してしまうので、立てて冷蔵庫に保存するのがベストです。すぐに使わない時は固めに茹でて冷凍保存しましょう。

材料(4人分)

グリーンアスパラガス 4本
ベーコン(スライス) 2枚
スライスチーズ 1枚
サラダ油 小さじ1

作り方

- ①アスパラガスは固い部分を切り落とし、固めに茹で3等分に切ります。
- ②ベーコンを半分に切り、スライスチーズは4等分に切ります。
- ③ベーコン、チーズ、アスパラガスの順に乗せて巻き、巻き終わりを爪楊枝で刺します。
- ④フライパンにサラダ油をひき、中火で焼きます。ベーコンに火が通ったら出来上がり。

視聴覚教材センター廃止のお知らせ

視聴覚教育の歩み

昭和29年6月

宮黒・塩釜地区視聴覚教育連盟結成
(宮城県教育委員会宮黒出張所内)

昭和32年6月

黒川郡視聴覚ライブラリー設置
(大和町公民館内)

昭和43年4月

黒川郡視聴覚協議会開設

平成3年4月

視聴覚教材センター設置
(黒川地域行政事務組合教育委員会)
(事業内容)

- ・16ミリフィルム教材、映写機の貸出し
- ・ビデオ教材、プロジェクター・映写機の貸出し
- ・その他視聴覚機材の貸出し
- ・16ミリ映写機操作技術講習会
- ・アナウンス講習会
- ・コンピュータ講習会
- ・郡内巡回映画会
- ・自作視聴覚教材制作

令和4年3月31日

視聴覚教材センター廃止

令和4年4月1日

富谷市及び大和町へ機材・教材を譲与



※写真は、当時の講習会の様子

これまで活用いただきありがとうございました

視聴覚教材センターは、生涯学習を支援していくため、視聴覚教育指導者や自作教材制作グループの育成をはじめ、視聴覚教育及び各種映像機器の貸出し、16ミリ映写機、ビデオ、パソコンなどの操作技術講習、アナウンス講習などの事業を行い、地域の生涯学習や学校教育の充実を図ってまいりましたが、多様化した情報化社会における生涯学習の環境の変化に伴い、利用者のニーズが減少したため、令和4年3月31日をもって、廃止いたしました。

○今後について

これまで視聴覚教材センターで行っておいりました機材や教材の貸出しについては、富谷武道館（富谷市生涯学習課）及び大和町まほろばホール（大和町公民館）にて引き続き貸出しを行います。貸出し可能な機材・教材や貸出し方法等詳しくは左記までお問い合わせください。

<貸出しに関する問い合わせ先>

富谷武道館（富谷市生涯学習課）

☎ 358-5400

大和町まほろばホール（大和町公民館）

☎ 344-4401

教育委員会 廃止のお知らせ

当組合を構成する4市町村（富谷市・大和町・大郷町・大衡村）の教育長等5名の委員からなる黒川地域行政事務組合教育委員会は、平成3年4月1日に当組合が設立されたことに伴い、設置されました。

これまで黒川地域の社会教育・学校教育の充実を図るため、黒川けやき教室や視聴覚教材センターの運営及び結核対策委員会の事業を行ってまいりましたが、この度の視聴覚教材センターの廃止により教育委員会としての事業が全て廃止となったことから、令和4年3月31日をもって教育委員会の31年間の歴史に幕を下ろしました。

限りない未来に向けて…広域行政

編集・発行／黒川地域行政事務組合 Kurokawa Area Administrative Association

〒981-3621 宮城県黒川郡大和町吉岡字下町15番地の1 TEL 022-345-1541 FAX 022-345-1543

ホームページ <http://www.kurogyou.jp> 電子メール info@kurogyou.jp